

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和7年 7月 22日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
〒522-0058 滋賀県彦根市須越町1190
氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
アクアシステム株式会社

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項・第25条第4項
第27条第1項・第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定(変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	アクアシステム株式会社
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	〒522-0058 滋賀県彦根市須越町1190

1 事業所の概要

事業所の名称	アクアシステム株式会社 須越工場					
事業所の所在地	〒522-0058 滋賀県彦根市須越町1190					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	2	5	2	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 ポンプ・同装置製造業
事業の概要	工業用ポンプの開発・製造・販売					
従業員の数	25	人	作業時間	8	時間/日	
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	2	台	熱源設備		台
	コンプレッサ	3	台	空気調和設備	10	台
				照明設備	100	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和 7	年度	報告対象年度	年度
	終了年度	令和 13	年度		

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

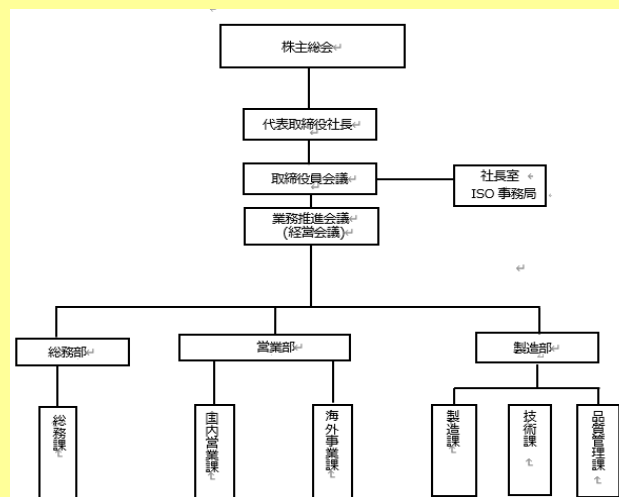
注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

アクアシステム株式会社はCO₂ネットゼロ社会づくりのため、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいきます。

- 1.省エネルギー対策の推進と生産設備や社内設備の省エネ化に取り組めます。
- 2.事業所において省エネの工夫をしていきます。
- 3.製品ロスの削減、リサイクルなど環境配慮に努めます。
- 4.事業所のエネルギー使用量を低減し、二酸化炭素の排出量の削減に取り組めます。
- 5.太陽光発電などによる創エネに取り組めます。

2 取組の推進体制

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- 1.インフラ機器の導入
 - (1)工場水銀灯をLED照明器具に変更。(2023年7月完了)
 - (2)作業場所・事務所など蛍光灯をLEDに変更。(2023年7月完了)
- 2.省エネ診断の実施(2022年実施済)
- 3.廃棄物
 - (1)廃棄物置場の整理と表示標識(2023年実施済)
 - (2)リサイクル(金属、段ボール)の活用
 - (3)ペーパーレス、裏紙の使用
 - (4)木製パレットのリサイクル(2022年より実施)
- 4.社内教育
 - (1)不要電灯の消灯実施
 - (2)空調の温度設定ルール化(2019年より実施)
- 5.組織体制
 - (1)安全委員会の立ち上げ(2023年より実施)
 - (2)業務改善PJの実施(2023年より実施)

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	太陽光発電設備の導入	2026.1	
2	設備導入	コンプレッサーの更新	2025.12	
3	設備導入	空調機切り替え(灯油のエネルギー転換)	2030.4	
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方		目標の進捗に対する自己評価					
2021年度を基準年度とし、2025年度の削減率の実績値から2031年度までに下記目標を設定。							
	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標
CO ₂ 排出量削減率 (2021年度対比)	23.8%	29.1%	34.4%	39.7%	45.0%	50.3%	55.6%
*基準年度の排出係数は、調整後排出係数							

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(令和7)年度	(令和8)年度	(令和9)年度	(令和10)年度	(令和11)年度
原油換算エネルギー使用量	kL	49				
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	92				
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	92				
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂					
CH ₄	t-CO ₂					
N ₂ O	t-CO ₂					
HFCs	t-CO ₂					
PFCs	t-CO ₂					
SF ₆	t-CO ₂					
NF ₃	t-CO ₂					
エネルギー等原単位の推移						

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	工場、倉庫屋根部にソーラーシステムの設置	2026.7	
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	エア配管の改修
2	冷暖房設備の改修
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(令和7)年度	(令和8)年度	(令和9)年度	(令和10)年度	(令和11)年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(令和7)年度	(令和8)年度	(令和9)年度	(令和10)年度	(令和11)年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂	92					
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂	92					
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh	0.419					
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(令和7)年度	(令和8)年度	(令和9)年度	(令和10)年度	(令和11)年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	運用改善	社用車、通勤車のアイドリングストップ励行	2025.8	
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

		計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			(令和7)年度	(令和8)年度	(令和9)年度	(令和10)年度	(令和11)年度
保有車輛の数	台	3					
上記のうち 次世代自動車等の 数	台	0					
特記事項							

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	カーボンフット プリント	設備導入計画の作成	2026.2	
2	3R	・待機時間を減らし、機械の稼働効率を最大化 ・製品設計段階で無駄な部品や材料を削減 ・包装資材の最小化	2028.2	
3	サーキュラー エコノミー	リサイクル可能な材質等による設計の推進	2028.2	
4	グリーン購入	環境にやさしい商品が選択できる場合は、選択を検討	2030.2	
5				